第 45 回東京都理学療法学術大会　に参加しました。

人をみる理学療法の原点に立ち返る-専門性の深化と連携による予防・健康増進への挑戦-

2026 年 9 月 13 日
「第 45 回東京都理学療法学術大会」が東京都立大学荒川キャンパスで開催されました。

当院からは、赤坂虹葵さん（理学療法士）が「大胸筋の抑制と後方組織の拘縮改善が骨頭の動的安定性に及ぼす影響-反復性肩関節脱臼の一例-」のポスター発表を行いました。

本人のコメントはこちら↓↓↓
初めての学会参加ということもあり、とても緊張しました。
今回の発表を通して、学会発表の難しさを実感するとともに、疾患や病態について深く理解することの重要性を改めて認識しました。
今回の経験を今後の臨床や研究活動に活かし、さまざまな学会に積極的に参加していきたいと思います。



